

第 20 回 都道府県がん診療連携 拠点病院連絡協議会	資料 6
令和 8 年 7 月 30 日	

事務連絡

都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 事務局

Quality Indicator研究の 今年度のスケジュール概要

がん対策研究所 医療政策部

小西 孝明

厚生労働省委託がん対策評価検証事業 Quality Indicator研究 2026年度の予定

【参加募集の対象施設】

院内がん登録2024年症例集計の参加施設

【調査対象】

2024年症例のDPCデータ(2023年10月～2026年3月分)

【参加募集期間】

2026年7月6日～2026年8月31日

【データ収集期間】

参加申込時～ 9月30日(予定)

7月6日に 各施設の院内がん登録担当者様宛に
メールでご案内しておりますので、詳細をご確認ください。

Quality Indicator研究（QI研究）

- 全国のがん医療の質を評価する体制を構築するため、平成18年より国立がんセンター（現：国立がん研究センター）を中心に検討が開始され、日本における主要ながん種（胃、大腸、肺、乳腺、肝臓）に関して、各分野の臨床専門家パネルにより診療ガイドライン等を元に診療の質指標（Quality Indicator、QI）が作成された。がん診療連携拠点病院等の指定要件においても、「QIを利用するなどして、PDCAサイクルが確保できるよう工夫すること」としている。
- 平成25年より都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会がん登録部会の活動の一環として実施しており、参加病院が院内がん登録データとDPCデータを匿名化した状態で国立がん研究センターに提供し、国立がん研究センターにおいて院内がん登録とDPCデータを連結・解析している。結果は各施設に個別にフィードバックし、全施設の平均実施率と比較できる形で提供している。
- 最新（2019年）のデータでは、591施設（がん診療連携拠点病院等の参加率は86%）から協力が得られ、約90万症例が解析対象となっている。



項目	分母	分子	2018年症例 580施設		2019年症例 591施設	
			対象 患者数	実施率	対象 患者数	実施率
c32	pStageIIIの大腸癌への術後化学療法(8週以内) 組織学的 Stage III と診断された大腸がん患者数	術後8週間以内に標準的補助化学療法が施行された患者数	16578	54.6%	17127	54.6%
		70歳以下の乳房温存術後の放射線療法				
b35	乳房温存術を受けた70歳以下の乳癌患者数	術後全乳房照射が行われた患者数	15575	75.2%	16112	75.6%
b38	乳房切除術・再発ハイリスク(T3以上N0を除く、または4個以上リンパ節転移)への放射線療法 乳房切除術が行われ、再発ハイリスク(T3以上でN0を除く、または4個以上リンパ節転移)の患者数	術後8週間以内に標準的補助化学療法が施行された患者数	2483	41.4%	2568	41.4%
		術後照射がなされた患者数				
o1	嘔吐高リスクの抗がん剤への3剤による予防的制吐剤 嘔吐高リスクの抗がん剤が処方された患者数	同時に予防的制吐剤（セロニン阻害剤＋デキサメタゾン＋アプレピタ）が使用された患者数	48867	90.7%	48470	90.2%
		外来麻薬開始時の緩下剤処方 外来で麻薬が開始された患者数	19020	58.0%	19929	55.7%

2026年度患者体験調査へのご協力をお願い



患者体験調査
Nationwide Patient
Experience Survey
NCCJ ICC

調査の目的 厚生労働省委託 がん対策評価事業として、第4期がん対策推進基本計画の最終評価を主目的に、がん患者さんの診療体験を把握するための全国調査を実施します

対象施設
院内がん登録実施施設
877施設

対象者
2024年診断
自施設初回治療開始の患者

予定対象者数
約47,000名

実施方法
郵送質問紙
Web回答併用

調査票の発送・回収・集計、患者さんからの問い合わせは調査事務局が対応します

各施設にお願いする主な作業

10～12月
参加可否の登録
Webフォーム

10月～
院内掲示
患者への周知

1～2月
対象者リスト取得
院内がん登録システム

1～2月
宛名情報の抽出
専用ソフト配布

～2月
宛名情報の提供
院内がん登録システム

想定される施設からの主な確認事項

Q1 院内がん登録データを調査に利用して問題ないか

A1 問題ありません

- 院内がん登録とは別に行う調査
- 改めて症例登録をお願いする手続きを省くため、院内がん登録情報の複製を用いる

Q2 氏名・住所の提供は問題ないか

A2 問題ありません

- 学術研究目的として整理
- 宛名情報は、発送・督促に限定して用いる

Q3 法律上・倫理上問題ないか

A3 問題ありません

- 倫理審査委員会の承認など、必要な手続きを経て実施
- がん登録推進法とは別の調査
- 参加施設は研究協力機関として参加（原則、新たな倫理審査は不要）

■がん情報サービスへの都道府県がん診療連携協議会 ホームページのリンクについて (<https://ganjoho.jp/>)



拠点病院連絡協議会



<掲載イメージ>

都道府県がん診療連携協議会 一覧

都道府県	リンク
北海道	北海道がん診療連携協議会 - 独立行政法人国立病院機構 北海道がんセンター
青森県	青森県がん診療連携協議会 - 青森県立中央病院
岩手県	岩手県がん診療連携協議会
宮城県	宮城県がん診療連携協議会 - 宮城県公式ウェブサイト
秋田県	秋田県がん診療連携協議会 トップページ

•
•
•